



千葉県地域IT化推進協議会 「食の価値情報部会」について

千葉県地域IT化推進協議会

食の価値情報部会

- 千葉県商工労働部
- ITベンダー：ESK、ACE、フジクラ、インテック、JTDC
- コンサル：飲食店繁盛会
- 事務局：千葉IT経営センター
- 1-2か月に一度のペースで打合せ実施
- 必要に応じて、各所へ出張訪問

平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
<p>部会発足</p> <ul style="list-style-type: none">「食」業界における情報価値の探究食の源流である農業の情報化を研究	<p>農業IT実証事業</p> <ul style="list-style-type: none">農業の情報化の実証開発を実施 「農家の日記帳モデル」 →商用化へ 現「畑らく日記」	<p>調査研究活動</p> <ul style="list-style-type: none">2つのテーマについて勉強会を開催①農業とIT②食品加工業	<p>地域IT化課題検討</p> <ul style="list-style-type: none">パーソナライズされた食の情報価値農業と地域活性化へのIT活用の検討

平成26年度

引き続き、「食」に軸足を置き、地域のIT化の課題を整理

- ITによって、「食」を中心とした地域活性化をいかに実現するか具体策を検討
- 日本の里山に関心のある外国人を、成田から最初の立ち寄り地として千葉県内に誘客し、ランチ・軽食需要を獲得するというテーマで、「都市農村交流補助金（農水省事業）」に向けたプランニングを実施



Step6

集客・誘客とレベルアップ

- 2020年をターゲットに、集客を増していくと同時に、「おもてなし」のレベルアップを継続していく



ツアー会社へのプロモーション

- 国内外の外国人向けツアー会社への営業
- 国内・海外の商談会への参加
- 土産物等ニーズのヒヤリングと新商品開発（例：3Dプリンターでの造形樹のミニチュア等）
- 共同イベント等の開催

《テーマ》
日本の里山に関心のある外国人を、成田から最初の立ち寄り地として千葉県内に誘客し、ランチ需要を獲得する



フリーWiFiスポット整備

- ツアーコースの各所に無料のWiFiスポットを設置
- 基本的には誘客希望の事業者の拠点と公共エリア
- フリーWiFiマップを整備
- AR技術等によりStep1で開設した外国語HPと連動した情報案内を可能に



Step1

外国語によるHPでの情報発信

- 希望する企業の外国語専用サイトを構築（動画も積極活用、簡易型HP（Jimdo等）を活用）
- 同時に、それらを束ねるポータルサイトを新設し、統一したメッセージを発信
- 外国人の観光誘客が目的



Step2

ブランド構築

- 成田に到着した外国人が日本で最初に食べるランチ = Bentoに注目
- 千葉県の地域食材を集めたCHIBABENの提供
- 外国人が審査するCHIBABENコンテストなど実施
- 希望する企業の参加を募集



ツアーコースの策定

- 本プロジェクト参加企業の拠点と、その他公共施設に誘客するための、植木とCHIBABENを軸にした外国人向けツアーコースの策定



Step3

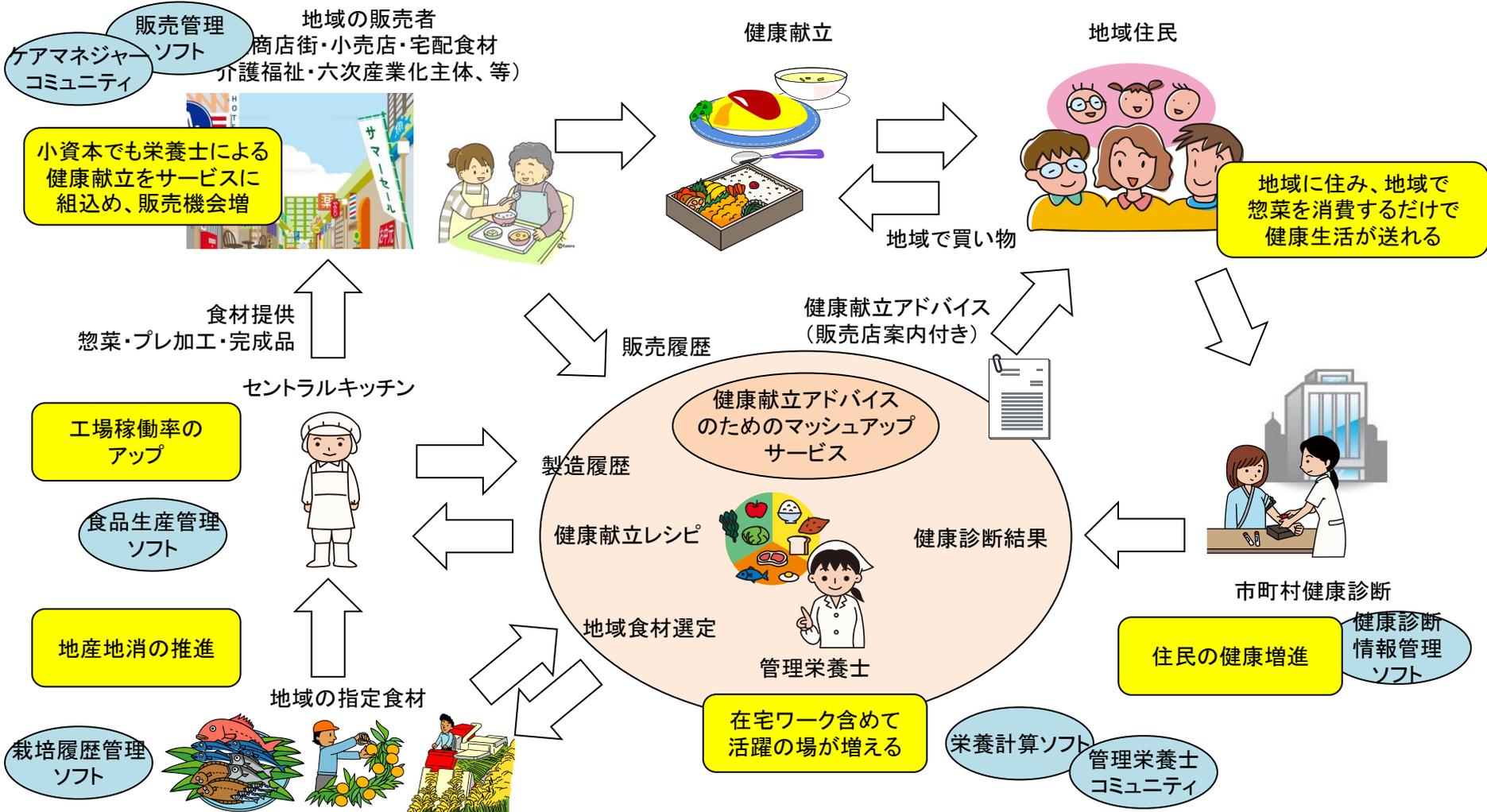
Step4



実証事業企画案 食の価値情報部会

住民の健康と食品産業活性化のためのパーソナルヘルス実証事業案

- 【目的】
1. 健康増進による自治体の社会保障費/医療費の削減
 2. 地域で循環する雇用と消費の創出





【目的】 大学生と地域農業・食品関連産業との連携による地域食育の推進、地域活性化

